

箱根駅伝 本戦出場決定

7年ぶり69回目



伝統への挑戦

総合10位

7年ぶりの箱根駅伝へ——10月17日、東京都立川市の陸上自衛隊立川駐屯地で行われた第97回東京箱根間往復大学駅伝競走予選会で、陸上競技部が総合10位(10時間33分59秒)となり、7年ぶり69回目の本選出場を決めた。

予選会はハーフマラソンの10人の合計タイムを競い、上位10校が本戦に進む。冷たい雨が降るなか、専大は序盤から積極的にレースを展開し、10分通過時点で6位につけた。終盤、各大学ともペースを上げるなか、1年次生の木村晁(さん)(経営1)が上位に食い込み、チームトップとなる1時間2分44秒で個人44位と力強い走りを見せた。

緊張の成績発表で「10位、専修大学」とアナウンスされると、選手たちは一気に喜びを爆発させた。11位とはわずか18秒差。今年度のスローガン「伝統への挑戦 Return to HAKONE」の言葉通り、部員たちの挑戦が実った。



創立140周年・商学部神田移転記念事業

神田神保町と新たな一歩

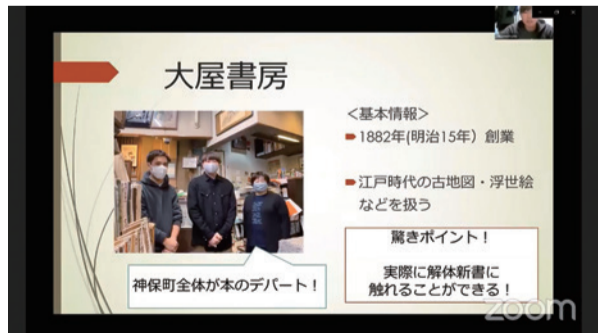
オンラインイベント開催

専修大学創立140周年と商学部の神田キャンパス移転を記念したオンラインイベント「神田神保町の魅力——コロナ禍からの再出発——」が10月31日に行われた。学生や地元の実業家らによる神保町にまつわるさまざまな

このイベントは千代田区の後援で、専修大学におけるSDGsの取り組みの一環。



本学大学史資料室の瀬戸口龍一室長が神保町と本学とのかわりを解説したの



渡辺ゼミ生が古書店街応援の取り組みを報告

渡辺ゼミでは移転前から神田キャンパス周辺エリアの活性化にかかわる取り組みを行っており、靖国通り商店街連合会サポーター・飲食店応援チームと古書店街応援プロジェクトの2グループがこれまでの成果を報告した。

リレートークには、高学部長は、「今回は、地域の皆さんと連携してまちづくりを進める第一歩。これからもさまざまな活動を一緒に進めていきたい」と述べた。イベントは、神田10号館1階のSENDAI Kafeeで開催され、YouTubeで配信。https://youtu.be/COEgJkzDg7gアーカイブ配信している。

矢口氏は、今年は実施できなかった神田古本まつりに代わってオンラインで開催したバーチャル特選古書即売展を紹介し、「家にいながら神保町を楽しんでもらえるような、新しい形を模索している」と語った。神保町で老舗中華料理店を営む傅氏は「渡辺ゼミの飲食店応援の取り組みは非常に心強い。神保町は文化の香りがするまちで、路地裏に魅力が眠っている。今度はその裾り下げてみてほしい」と学生の活動に期待を寄せた。

佐々木学長は中学時代から始める神保町の思い出を交えながら、「神保町は、本や食など、さまざまな分野の聖地」として、「まちと学生がつながることが重要。専修大学も神保町の一部として、ともに歩んでい」と語った。

ニュース専修

専修大学ホームページ

https://www.senshu-u.ac.jp/

毎月1回15日発行
発行所
専修大学広報課
☎101-8425
東京都千代田区
神田神保町3-8
☎03-3265-5819(直)

主なニュース

- 3年次生第1回就職ガイダンスをウェブで開催
- 公務員試験講座 合格者が後輩に向けて報告会
- GO TO 学食 生田・神田の食堂で食べよう
- おうちでサークル オンラインでの活躍を紹介
- 【校友を訪ねて】益子焼陶芸作家・藤本左近さん
- 石巻専修大学 20年度教員採用試験に9人が合格



箱根駅伝出場応援募金

伝統校復活を目指して努力する陸上競技部への協力をお願いします。

専修大学募金局 ☎03-3265-3157

